

家庭用

保存版

充電式電動耕うん機

JDC-40MA

取扱説明書

ご使用前に必ずお読み下さい！

この度は、充電式電動耕うん機 JDC-40MA をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。ご使用前には必ずこの取扱説明書をよくお読み頂き、内容に従って正しくお使いください。また、お読みになった後もこの取扱説明書は大切に保管してください。本製品を他人に譲渡される場合は、この取扱説明書も一緒にお渡しください。



目次

◇警告・注意	P-2
◇仕様	P-4
◇各部名称	P-4
◇部品明細	P-5
◇組立方法	P-6
◇バッテリーの充電方法 ...	P-9
◇使用方法	P-10
◇運搬方法	P-13
◇保管方法	P-13
◇モーター保護装置について	P-14
◇交換部品	P-14
・耕うん刃の交換方法	P-14
◇保守と点検	P-15
◇バッテリーの廃棄について	P-15
◇故障かなと思ったら	P-15
◇保証	P-16

警告・注意

安全にご使用頂く為に、製品のご使用前に必ず本書を良くお読み頂き、記載内容を守って正しくご使用ください。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負ったり、重大な物的損害事故の可能性が想定される内容を示します。

- 本来の用途以外の使用は絶対にしないでください。ケガ及び破損や故障の原因となります。
- 使用前に必ず各部を確認してください。緩んだ状態や破損したままご使用になりますと、思わぬ事故の原因となります。異常が見つかった場合はただちに使用を中止し、お買い求めの販売店までご相談ください。
- 作業者は長袖、長ズボン、丈夫な履物、保護メガネ、ダストマスク、手袋等を必ず身に着けて作業をしてください。処理物が飛散した時など、思わぬ事故の原因となります。
- 作業前に作業をする場所の小石、空き缶、金属片等の異物を取り除いてください。刃に当たると飛散し、事故や怪我、及び故障の原因となります。
- スイッチレバーをひもで縛る等、固定して使用しないでください。事故やケガの原因になります。
- 本機を無理なスピードで押し進めたり、必要以上の荷重や過負荷を掛けしないでください。
- 作業場に電線などが無い事を確認して作業を行ってください。電線などがあると作業中に誤って切断する恐れがあり、感電や火災、漏電の事故の原因となります。
- 雨の中や雨上がり直後など、地面が濡れた状態での作業はしないでください。感電や漏電の恐れがあり大変危険です。
- 本体やバッテリー・充電器に、水や液体をかけないでください。また、濡れたバッテリーは絶対に使用しないでください。故障や感電の原因になります。
- 揮発性可燃物（シンナー、ガソリン等）の近くでは絶対に使用しないでください。可燃物の近くで使用しますと、引火、爆発の恐れがあり大変危険です。
- 作業時は、本機のハンドルを両手でしっかりと握って作業をしてください。しっかりと握っていないと、作業中に本機が振れて事故の原因となります。
- 体調不良、薬の服用、飲酒をした後等には使用しないでください。思わぬ事故の原因となります。
- お子様やご使用方法がわからない方には絶対に使用させないでください。
- お子様や作業員以外の人を作業場3m以内に近づけないでください。作業時に飛散した石ころや異物でケガをする恐れがあります。
- 運転中は絶対に回転部に手や足等を近づけないでください。
- 次の作業の時は必ずバッテリーを本機から取り外して作業してください。
 - ・耕うん刃の異物を取り除くとき。
 - ・耕うん刃に直接触れる時。
 - ・調整、点検を行う時。
 - ・本機を持ち運ぶ時。
 - ・本機を使用しない時、保管する時。
- 使用中に本機やバッテリーが熱くなったり、異常が感じられた場合は、ただちに使用を中止し、お買い求めの販売店までご連絡ください。
- ご自身での修理や改造は絶対にしないでください。重大な事故の原因となります。
- 濡れた手で電源プラグに触らないでください。
- 充電器の電源コードを乱暴に扱わないでください。電源コードを持って電源コンセントからプラグを抜かないでください。火災やショートの原因となって大変危険です。
- 不意な始動は避けてください。スイッチに指をかけて運ばないでください。

- 指定されたバッテリー以外は使わないでください。また、改造したバッテリーを使用しないでください。充電器やバッテリーは絶対に改造しないでください。
- バッテリーは専用の充電器以外では充電しないでください。発熱・発火・破裂の恐れがあります。
- 使用時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでください。
- 充電コードやバッテリーは定期的に点検をしてください。コードが傷んだ充電器は使わないでください。発熱・発火・感電の恐れがあります。
- 落としたり、何らかの損傷を受けたバッテリーは使用しないでください。
- 高温などの過酷な条件下ではバッテリーから液漏れすることがあります。液漏れしたバッテリーは直ちに火気から遠ざけ使用を中止して下さい。また、漏れ出た液体に不用意に触らないでください。
 - ・万が一、バッテリーの液が目に入ったら、ただちにきれいな水で十分に洗い医師の診察を受けてください。
 - ・液漏れしたバッテリーの液は、炎症ややけどの原因になる事がありますのでご注意ください。
- ラッカー・ペイント・ベンジン・シンナー・ガソリン・ガス・接着剤などのある場所では、バッテリーの充電をしないでください。爆発や発火の恐れがあります。
- 充電器のバッテリー接続部には充電用端子があります。金属片・水などの異物を近づけないでください。バッテリーを工具箱や釘袋など、金属に触れる恐れがある場所には保管しないでください。発熱・発火・破裂の恐れがあります。
- 充電器は充電以外の用途には使用しないでください。
- 充電中、発熱などの異常に気が付いたときは、直ちに電源プラグを抜いて充電を中止してください。そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。
- バッテリーに釘等の尖ったものを刺したり、衝撃を与えたり、分解や改造は絶対にしないでください。発熱・発火・破裂の恐れがあります。
- バッテリーを熱源のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・保管をしないでください。
- ご使用済みのバッテリーは一般家庭ゴミとして棄てないでください。リサイクルの為、リチウムイオン電池リサイクル協力店へお持ち込みください。



注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。

- 本製品は家庭用として設計されています。業務用としては使用しないでください。
- 付属品は取扱説明書に従って確実に取り付けてください。取り付けが確実でないと使用中に外れて事故や故障の原因となります。
- 本機は丁寧に扱ってください。誤って落としたりぶつけた場合は異常の有無を確認してください。
- 本機の定格時間は30分です。30分以上使用する場合は、モーターの焼き付けを防ぐ為に30分以上休ませてから使用してください。
- 本機を保管する時は、必ずバッテリーを取り外して、お子様の手の届かない場所に安全な状態で保管してください。湿度の高いところ、雨のかかるところ、直射日光のあたる場所には保管しないでください。
- 長期間使用しない時は、ご使用の予定がなくても3カ月ごとに充電してください。
- 注意に表記してある場合でも状況によっては、死亡、重症等の重大な事故につながる恐れがありますので必ず守ってください。
- 汚れを落とす際は、乾いた布か薄めた中性洗剤を付けた布できれいに拭いてください。ベンジン、シンナー、アルコール等は変色、変形、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。
- 修理はご自分でしないでください。必ずお買い上げの販売店または発売元にお申し付けください。

仕 様

【耕うん機本体】

□サイズ（約）：37.5×41×130（cm）

□耕うん幅（約）：36cm

□無負荷回転数：約140 min⁻¹

□重量：約8 Kg

□耕うん刃の径：18 cm

□定格時間：30分

【充電器】

□入力電圧：AC100V～240V

□入力周波数：50/60 Hz

□入力電流：0.5 A

□出力電圧：DC22 V

□出力電流：0.5 A

【バッテリー】

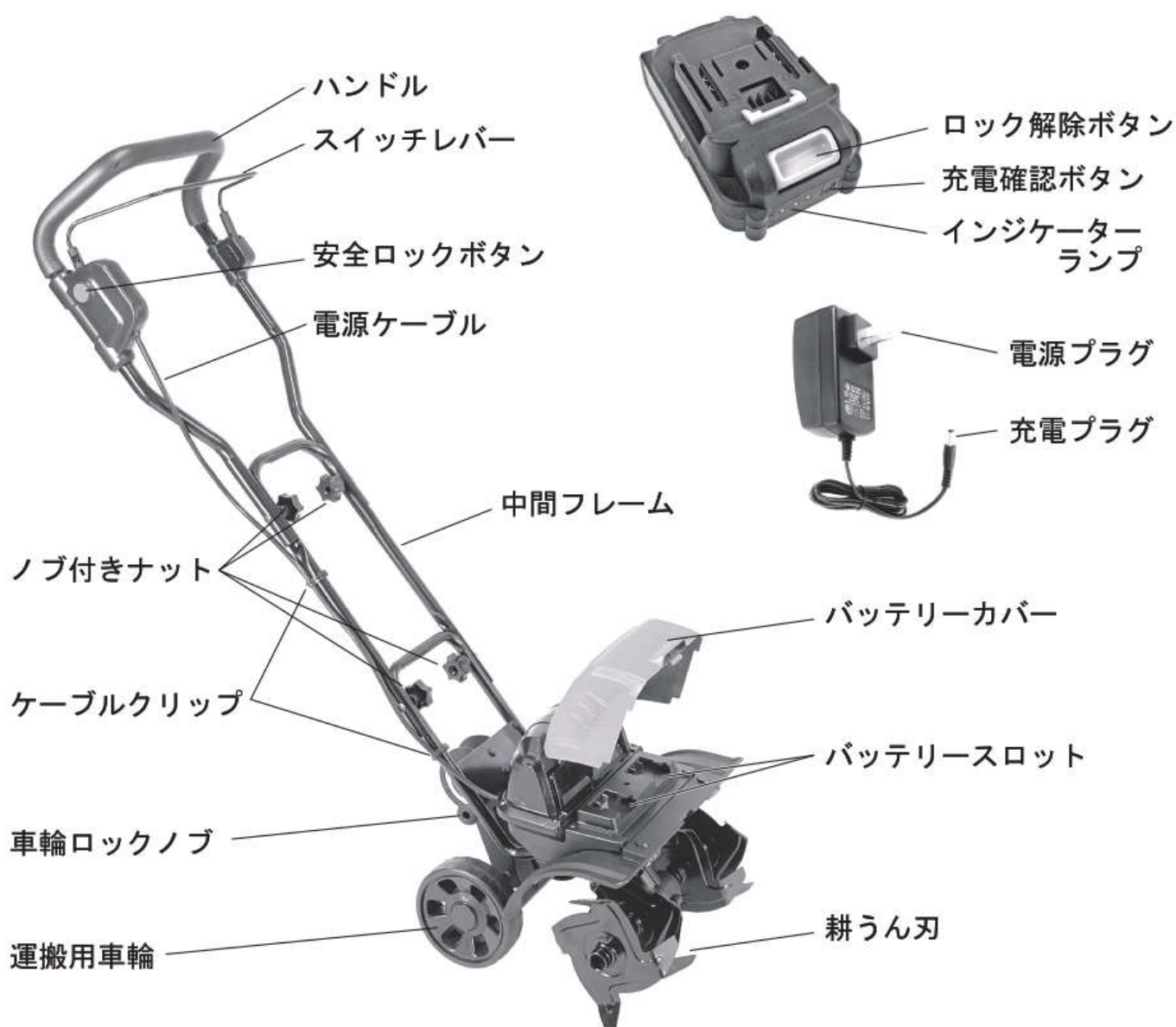
□種類：リチウムイオン二次電池

□電圧：DC18 V ※バッテリーに表示された20VMAXは満充電時のバッテリー電圧を表しています。

□容量：2.0 Ah

□充電時間：約4時間

各部名称



部品明細

※組立前に全ての部品が揃っているか確認してください。



本体&ハンドル × 1



中間フレーム × 1



ノブ付きナット × 4



ネジ × 4



ケーブルクリップ × 2



リチウムイオンバッテリー × 2



充電器 × 2

組立方法

- 1** 本体に中間フレームを挿し込んでください。
このとき中間フレームと本体のネジ穴が重なるようにしてください。



- 2** 重ねた本体と中間フレームのネジ穴の外側からネジを挿し込みます。
このときネジの四角形の部分を中間フレームの穴に合わせ、奥まで挿し込んでください。

- 3** 挿し込んだネジにノブ付きナットを取付け、本体と中間フレームがガタつかないように、しっかりと締めつけてください。

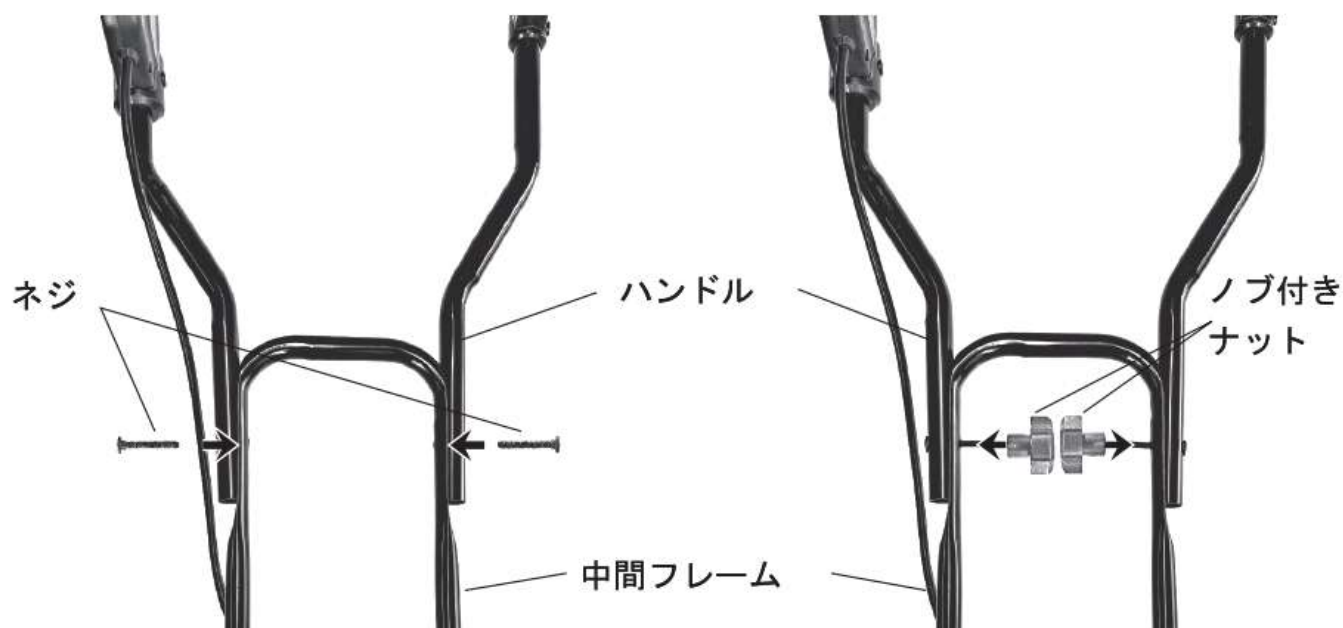


- 4** 中間フレームにハンドルをはめ込んでください。
このとき中間フレームとハンドルのネジ穴が重なるようにしてください。

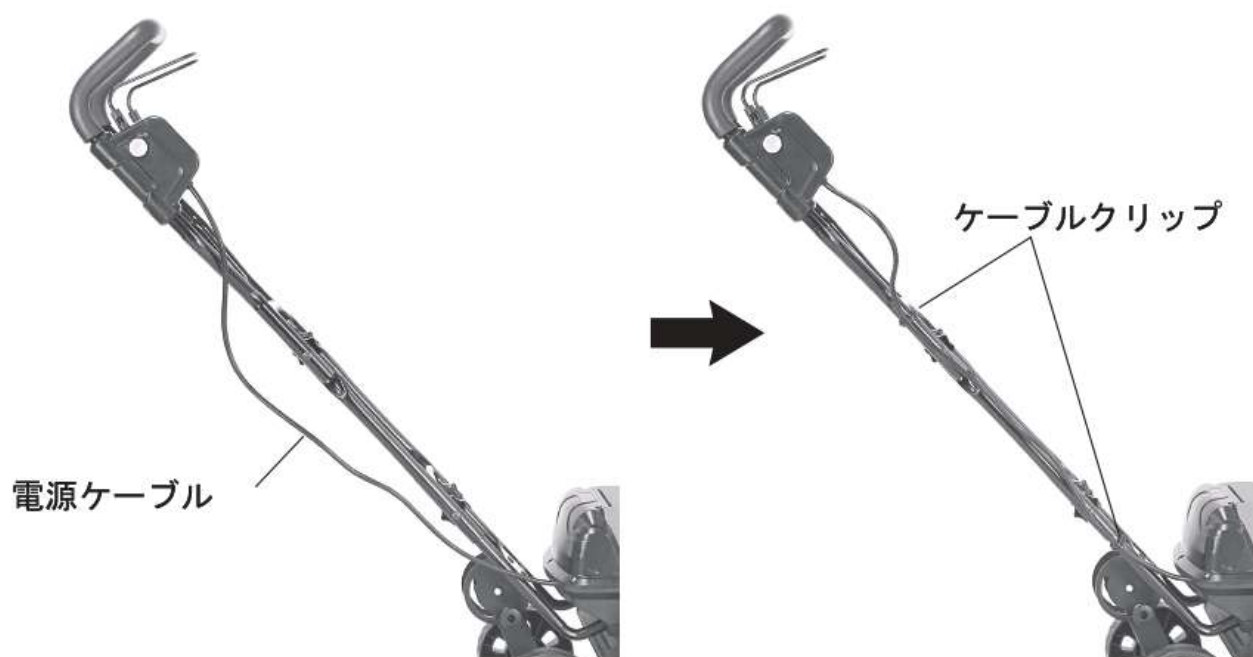


- 5** 重ねた中間フレームとハンドルのネジ穴の外側からネジを挿し込みます。このときネジの四角形の部分をハンドルの穴に合わせ、奥まで挿し込んでください。

- 6** 挿し込んだネジにノブ付きナットを取付け、中間フレームとハンドルがガタつかないように、しっかりと締めつけてください。



- 7** 弛んだ電源ケーブルは、ケーブルクリップを使ってハンドルや中間フレームに2ヶ所固定して下さい。このとき余ったケーブルは、作業の妨げにならないように出来るだけ上部に集めてください。

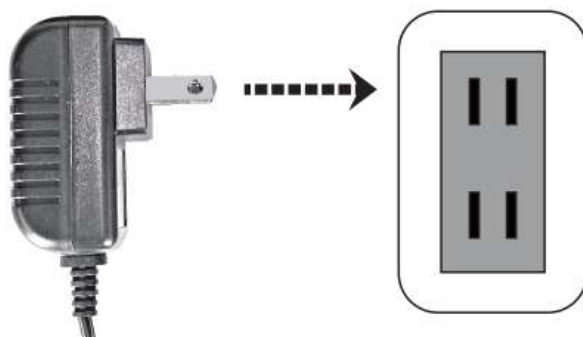


- 8** 各部のガタつきを確認し、ガタついた部分のネジを締め直したら組立は完了です。



■ ■ バッテリーの充電方法 ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■

- 1** 充電器の電源プラグを100Vの電源コンセントに差し込んでください。



- 2** 充電器の充電プラグをバッテリーの挿し込み口に挿し込んでください。



- 3** 充電が開始されると充電器のランプが赤色に点灯します。充電器のランプが緑色に点灯したら充電完了です。(充電中バッテリーのインジケータランプは点灯、点滅しません。) 充電が完了したらバッテリーから充電プラグを抜き、コンセントから電源プラグを抜いてください。



充電中 - 赤
充電完了 - 緑



充電中点灯・点滅
しない

■ ■ ■ 使用方法 ■ ■ ■

- 1** 本体のバッテリーカバーを開け、バッテリーを裏返して本体のバッテリースロットの溝にバッテリーの溝を合わせ、カチッと音がするまで➡の方向に挿し込んでください。もう片方のバッテリースロットにも同様にバッテリーを挿し込んでください。2つのバッテリーがしっかりと装着されていることを確認してください。



- 2** バッテリーカバーをカチッと音がするまで押し込んでしっかりと閉めてください。作業中に振動などでバッテリーカバーが開かないことを確認してください。



- 4** 運搬用車輪の車輪ロックノブを押し込みながら、運搬用車輪を一番上の位置まで上げて固定してください。



車輪の位置は3箇所固定できます。
①②は耕うん用です。運搬時は③の
位置で固定してください。

 指を挟まないように注意してください。

- 5** ハンドルを左手でしっかりと保持して、①右手で安全ロックボタンを押しながら②スイッチレバーを握ると耕うん刃が回転します。耕うん刃が回転したら安全ロックボタンから手を離し、両手でしっかりとハンドルを保持してください。



※スイッチレバーを握ってからモーター
が回転するまで約1～2秒ほどかかる
事があります。

 始動の際に、身体や衣服等が
耕うん刃に巻込まれないよう
に注意してください。

- 6** ハンドルは必ず両手でしっかりと持ち、耕うん機の推進力に引っ張られないように、ゆっくりと前進しながら耕してください。固い地面や深く耕したい場合は、同じ場所を何度か押したり引いたりしながら耕すと深く耕せます。



-  予め石や木などの障害物が無い事を確認してください。
-  作業中は人や動物が近づかないように注意してください。
-  硬い地面はスコップ等でならしてから作業してください。
-  30分以上続けて使用しないでください。

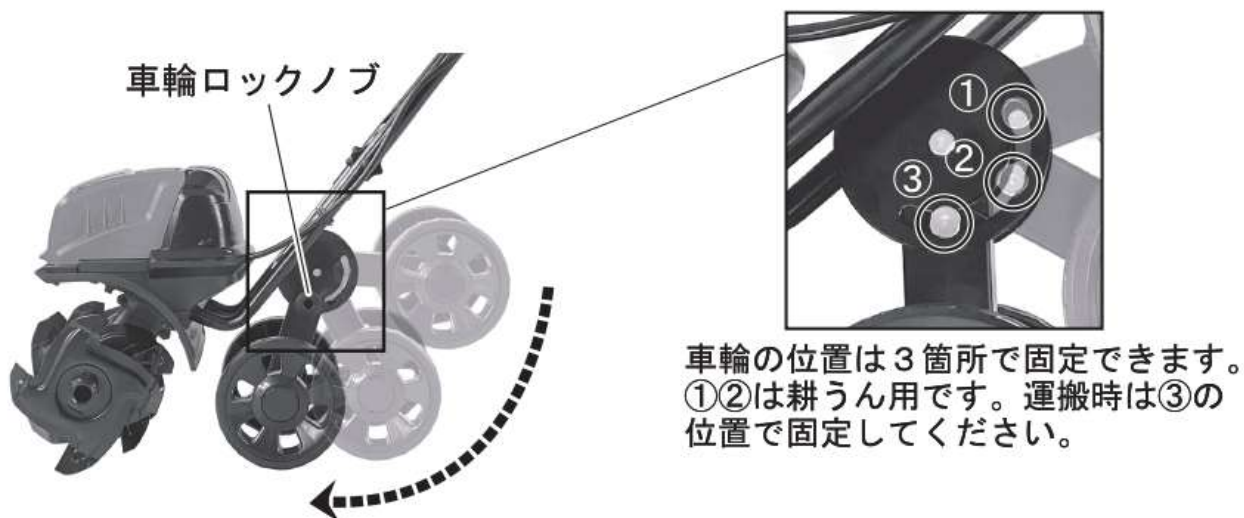
- 7** 作業が終了したら速やかにバッテリーを取り外してください。バッテリーカバーを開け、バッテリーの正面にあるロック解除ボタンをつまむように押し込みながら、→の方向に引き抜いてください。



-  取り外したバッテリーは、落としたりぶついたり強い衝撃を与えないでください。

運搬方法

- 1** 運搬用車輪の車輪ロックノブを押し込みながら、運搬用車輪を一番下か真ん中の位置まで下げて固定してください。



- 2** ハンドルを下に押し下げて耕うん刃を浮かせた状態で移動してください。



保管方法

- ①保管の際は必ずバッテリーを取り外してください。
- ②バッテリーは高温多湿を避け、乾燥した室内に保管してください。
- ③作業時についた泥や汚れは、ブラシや乾いた布でよく落としてから保管してください。
- ④高温多湿の場所や雨の当たりやすい軒下などを避け、お子様の手の届かない安全な場所に保管してください。

■ ■ モーター保護装置について ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■

本製品にはモーターを保護するために過負荷保護装置が組み込まれています。作業中に耕うん刃に過度な負荷が掛かると過負荷保護装置が働き、電源が自動的に遮断されます。過負荷保護装置が働きモーターが停止した時は必ずスイッチを切り、本体からバッテリーを取り外して、モーターの温度を冷ましてください。耕うん刃に異物が挟まったり絡まったりしている場合は異物を取り除いて下さい。モーターの温度が下がったら、再びバッテリーを取り付けてモーターを始動してください。

下記のような原因で過負荷保護装置が作動します。

- ・ 耕うん刃に石や根っこなどの異物が絡まった場合。
- ・ 硬い地面を無理やり耕そうとした場合。
- ・ 耕うん機に過度な荷重を掛けて深く耕そうとした場合。

■ ■ 交換部品（別売） ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■

下記のパーツにつきまして、別売で交換品をご用意しております。
本製品をお買い求めの販売店または発売元までお問い合わせください。



バッテリー



ACアダプター



耕うん刃2個セット

※専用バッテリー以外にも株式会社マキタのバッテリーが使用できます。

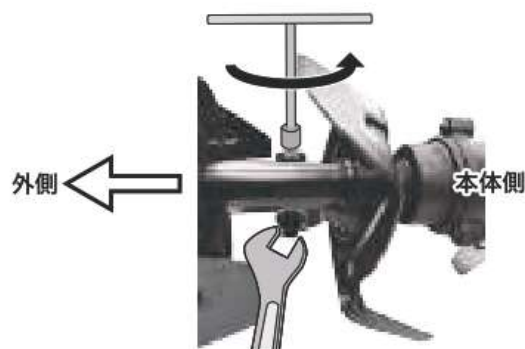
【マキタ18Vシリーズ】BL1830 BL1830B BL1840 BL1850 BL1850B BL1860 BL1860B等

◇◇耕うん刃の交換方法◇◇ ※ケガをしないように手袋をして作業してください。

※耕うん刃の交換にはT型レンチとスパナ（それぞれ14mm 対応の物）が必要です。
付属品には含まれておりませんので、別途ご用意ください。

- ①本体に耕うん刃を固定しているボルト・ナットを外し、耕うん刃を外側に引き抜いてください。

- ②新しい耕うん刃を下図と同じ向きになるように取付け、ボルト・ナットでしっかりと固定してください。



保守と点検

- ・作業前・作業後には必ず各部に緩みやガタつきが無いか確認してください。
- ・著しい汚れは薄めた中性洗剤を布につけて落としてください。
- ・長期間使用しない時は、耕うん刃に市販の錆止めを施してください。
- ・長期間使用しない時は、3カ月毎にバッテリーの充電状態をチェックしてください。バッテリーの残量が減った場合は、ご使用の予定が無くても充電をしてください。残量が無いまま放置すると充電出来なくなることがあります。

※3カ月以上使用しなかった場合や動作が弱くなる前に充電をくり返すと、次に充電しても使用時間が短くなることがあります。これはリチウムイオンバッテリーの特性によるものです。

※リチウムイオンバッテリーは消耗品です。寿命をすぎている場合は復活しません。

バッテリーの廃棄について

- ・本製品のバッテリーはリチウムイオン電池です。一般家庭の廃棄物として処分出来ません。
- ・リチウムイオン電池は誤って取り扱うと発火する事があります。
- ・リチウムイオン電池は危険な物質です。特定の輸送及び取扱い規制の対象となります。
- ・本製品のバッテリーは開けたり分解したりせずに、[充電式電池リサイクル協力店]に設置してあるリサイクルボックスに入れるか、お住まいの自治体の指示に従ってください。

リチウムイオンバッテリーは
貴重なリサイクル資源です。
廃棄せずにリサイクルへ！



故障かなと思ったら

症 状	考えられる原因	対 策
・スイッチレバーを握っても正常に作動しない。またはすぐに停止する。	・バッテリーが正しく装着されていない。	・バッテリーを正しく装着する。 (P-10 参照)
	・安全ロックボタンが押されていない。	・安全ロックボタンを押したままスイッチレバーを引く。
	・耕うん刃に異物が挟まっている。	・スイッチを切り、バッテリーを本体から外して異物を取り除く。
	・耕うん刃が損傷、変形している。	・耕うん刃を交換する。 (P-14 参照)
	・モーター保護装置が作動している。	・P-14 のモーター保護装置についてを参照してください。
	・バッテリーが充電されていない。	・バッテリーの残量を確認し、必要に応じて充電する。